



第6号 令和5年度なは市民協働大学だより

なは市民協働大学第7回【成果発表会・修了式】

12月16日（土）に、なは市民協働大学第7回の成果発表・修了式を実施しました。

第1部では、グループごとに講座で学んだことや自分たちでできること、提案したいこと等を丁寧に発表していました。講師の若狭児童館の当山彩子館長、地域包括支援センター松川の中村丘学所長、銘苅新都心自治会の前原信達会長、銘苅小学校区まちづくり協議会の平得永太郎会長にお越しいただき、講評していただきました。

発表をとおして、改めて、地域は住民や行政などいろいろな人が関わりあって作っていくことが大切という協働によるまちづくりの考え方を振り返る場となりました。

第2部では、修了式が行われ、修了要件をクリアした受講生一人ひとりへ知念市長より修了証書が授与されました（修了生25名）。その際、市長からは「皆さんの成果発表を聴いて、いろいろヒントをいただきました。みんなが一緒になって那覇の輝かしい未来を作り上げていければと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。本日は誠にありがとうございます。」とエールが贈られました。

受講生からは「地域に関わっていきたいと思えた。」「那覇市の高齢者や子どもを取り巻く問題点をあらためて学ぶことができた。」「周囲の人に問題点や、自治会、まちづくり協議会、那覇市の取り組みを伝え、一緒につながる仲間を増やしていきたい」などの感想が聞かれました。

今年度、受講生や講師、関わってくださった皆様のおかげで、全7回の協働大学講座を無事に実施することができました。半年間、ありがとうございました。

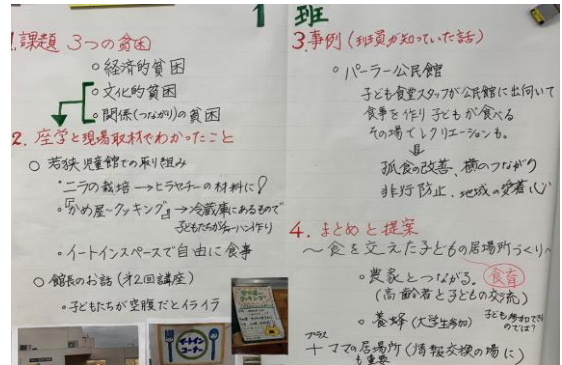
受講生の皆さま、お疲れ様でした！！



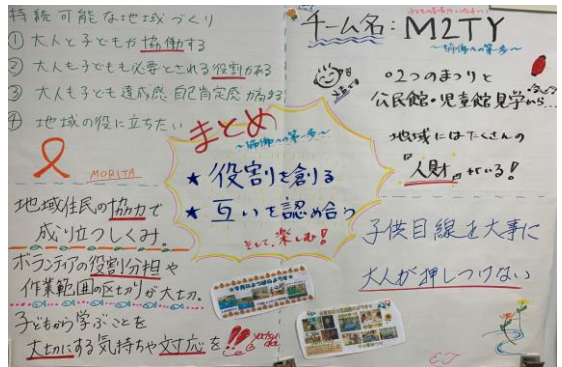
【成果発表会】



1、2グループ【食を交えた子どもの居場所づくり】



3グループ【協働への第一歩】



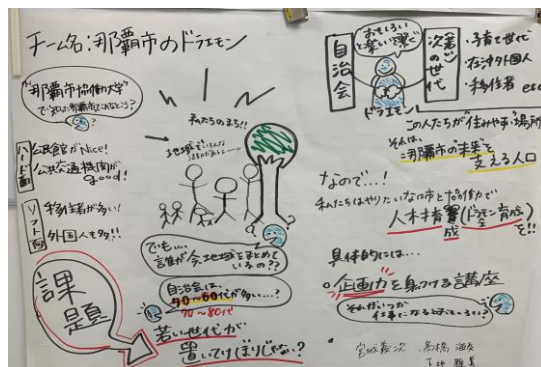
4グループ【がんじゅうかふえ】



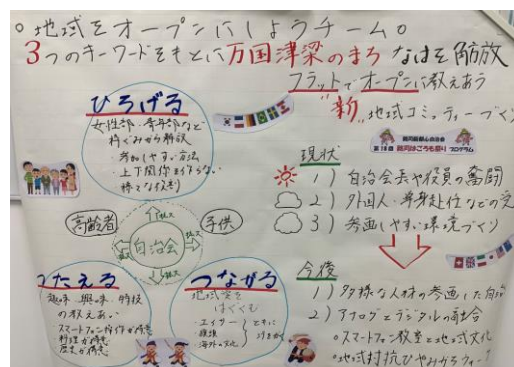
5グループ【高齢者の買い物支援を通したつながる場づくり】



7グループ【那覇市のドラえもん】



6グループ【地域をオープンにしよう】



【修了式】

【受講生代表あいさつ 永濱晋一郎 様】（一部抜粋）

まちづくり協働推進課の皆さん、準備やこの楽しい会を催していただきありがとうございます。また、色々ヒアリングで自治会や児童館などに行かせていただいて、講師の皆さまありがとうございます。

協働大学のような出会いを大切にしたいと改めて気づかせていただいたので、こういった場を継続していただきたいなと思いました。

もう一つ、各自治会や子ども達を見ていて、那覇はいろいろなものを受け入れる文化があるのだなということに気づきましたので、もっとより知りたいと思うきっかけにもなりました。

最後に、1個だけ課題があるなと思ったのは、この協働大学の学生同士がもっとコミュニケーションを取れる場があった方が、より内容の濃い提案ができるのかなと思いました。

先日参加したセミナーで、「中途半端なプロフェッショナル」より「熱狂する素人」が地域にイノベーションを起こすという話を聴きました。プロフェッショナルである講師の皆さんには、我々のような熱狂する素人を是非見つけていただいて、組み合わせていただいて、那覇がより良いまちになっていけばいいなと思っています。



【最終回の様子】



【アンケート集計】（回答数 20 名）

成果発表会の満足度を教えてください
満足：17 やや満足：3

令和5年度なは市民協働大学の総合的な評価は
良かった：16 やや良かった：3 普通：1

来年なは市民協働大学院にチャレンジしたいですか（回答数 18 名）
はい：12 いいえ：5 迷っている：1

受講生のみなさま

令和5年度なは市民協働大学を受講いただきありがとうございました。
この講座で学んだことを今後に活かしていただき、益々のご活躍をお祈り申し上げます。



担 当：大高 山田 渡嘉敷
電 話：098-861-5024
メー ル：C-KATU005@city.naha.lg.jp